



はたらく部会定例会で農福連携セミナー



千歳市内の障がい者が地域でより良く働ける環境を協議する「はたらく部会」(結城悟部会長、千歳市障がい者地域自立支援協議会内)はさきごろ、令和3年度第2回定例会を千歳市役所会議室で行い、オンラインで同時配信しました。当日は、同部会が障がい者の工賃アップなどを目的に取り組

む農福連携事業(農業分野で障がい者の就労や軽作業請負などを推進)をテーマとした「農福連携セミナー」を開催。障がい者福祉関係者や、農業を営む企業と農家のほか、農福連携事業に注目する銀行などから合計53人が参加しました。農福連携セミナーでは、北海道社会福祉協議会(札幌市)で企業と障

がい者福祉施設を結ぶコーディネートを務める大泉浩一さん(写真下)が講演。冒頭で「まずは農福の関係者同士が出会い、信頼関係を築くことが大切」と語り「この機会につながるを作って」と参加者同士の交流を促しました。講演では、農福連携事業を推進する方法について「事業者同士で取り組むほかに、行政やJAが主導する場合があります」と説明。成功事例として、人手不足の解消により新たな作物の商品化を実現したケースや、就労支援に使ったワインをプロデ

ユーリスした事例などを解説しました。大泉さんは「農福連携は地域活性化の手段」と指摘。「農業の雇用力の強化と、障がい者の社会参加推進が大きなメリット。農福双方がそれぞれの課題に向き合い、解決するきっかけとしてほしい」と呼びかけました。定例会終了後、会場内では異業種の参加者同士が積極的に交流。千歳市根志越で新規就農を計画している山口善之さん(28歳)は「収穫物の袋詰めなど軽作業の手助けを依頼したい」と話していました。(編集部 木山)



千歳市立祝梅小学校(橋本由美校長)でさきごろ、千歳中央ライオンズクラブ(山本歳勝会長)主催による「サケの発眼卵

千歳中央ライオンズクラブ「サケの交流事業」&「こども食堂へ寄付」

行つてらっしゃい集会」が行われました。千歳から鮭の卵(発眼卵)を岡山の小中学校や幼稚園に届ける「サケの交流事業」の一環。冒頭、山本会長は「昨年に引き続き新型コロナウイルスの影響で相互の交流はできませんが、サケの卵は私たちが持つて行きま

託されました(写真上)。児童代表として参加した環境委員長の赤川瑞希さんと副委員長の妻鳥(めんどり)玲奈さんは「丈夫な稚魚を育てて観察も楽しんでください」と思いを託しました。橋本由美校長は「生命の大切さを伝える学習は、とても大事な時間」と事業の意義を強調しました。また、千歳中央ライオンズクラブはこのほど、こども食堂スキップ(島津静香代表)に食料品の寄贈を実施。現在活動の拠点としている市内長都駅前

の卵は私たちが持つて行きます」と挨拶。セレモニーでは、サケの卵が児童代表からライオンズクラブ会長へ贈式を行いました(写真下)。贈ったのは、レトルトカレイ300食、乾麺200食の他、会員の畑で収穫されたジャガイモ20kgとカボチャ、玉ネギなど。受け取った島津代表は「これから冬休みを迎えるので、本当に助かる家庭が多くあります。皆様のお気持ちとともにお届けしたい」と感謝の言葉を伝えました。(編集部 葉多楚)



千歳青年会議所(丁C、生杉隆理事長)は1月13日、新年交礼会をANAクラウンプラザホテル千歳で開催しました。式には、JC関係者と来賓を含め約150人が出席。本年度のスローガンを「今日の一步が明日を変える。笑顔溢れる未来をつくるために。」と発表し、会員が一丸となって更なる挑戦に踏み出す決意を表明しました。当日は、メンバー紹介やPRなどを盛り込んだオープニングムービーで幕開け。続いて、生杉理事長が登壇し「昨年は第70回北海道地区大会千歳大会の現地開催と会員拡大の推進という両輪で運動を展開できた。今年も持続的な発展と夢と希望に満ち溢れた千歳の未来を目指して活動していく」と宣言(写真

一般社団法人千歳青年会議所 2022年度 新年交礼会

式は千歳青年会議所OB会の佐々木俊英会長の音頭で祝杯を挙げ、総勢44人による新体制のスタートを祝いました。(編集部 葉多楚)

右)。続いて、2022年度の新役員を紹介しました。来賓として出席した横田隆一千歳市副市長(写真左)は「昨年、千歳大会が盛大に開催されたことは、千歳JCにとって大きな財産。変革の担い手として、これからも大いに活躍していただきたい」と激励。続いて壇上に立った千歳商工会議所の入口博美会頭は「生杉理事長を中心として、まちの賑わいをもたらす素晴らしい事業を展開され、精力的に活動されることを祈念いたします」とエールを送りました。



千歳市からのお知らせ

千歳市1月の献血日程(追加)

1~2月は「はたの献血」キャンペーン中です! 下記の日程で移動献血車「ひまわり号」が市内を巡回します。

スーパーアークス千歳店

とき 1月29日(土) 9時30分~12時、13時30分~16時
1月30日(日) 9時30分~10時30分、11時30分~16時
ところ 千歳市日の出1丁目1番66号

※献血会場では、献血の受付に当たり、職員の体温測定を行うなどの健康管理の実施、献血会場の来所者に体温測定や手指消毒を依頼するなど、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じています。※新型コロナウイルスのワクチンを接種された方は、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただくことが可能です。※受付の状況によってお待ちいただくことや当日の体調・献血基準に満たない等の理由により献血をお断りさせていただく場合もあります。



千歳市からのお知らせ

ミュージカル「松浦武四郎~カイ・大地との約束~」(劇団わらび座)上映会を開催します

劇団わらび座が演じる、和人とアイヌが対等に生きる共生の道を探る物語「松浦武四郎~カイ・大地との約束~」ミュージカルの映像を上映します。コラム「カケスさんの自然散歩」でおなじみの中原直彦さんがギターで歌う自作の「武四郎さん旅日記」もあり! 参加無料、要事前申込。



お 話 中原 直彦 氏
(千歳アイヌ文化伝承保存会・アイヌ民族文化財団アドバイザー)
と き 2月23日(水・祝) 開場13時30分、開演14時(2時間程度)
と ころ 千歳市立図書館 2階 AV室(千歳市真町2196番地の1)
定 員 50人(先着順)
参 加 費 無料
申 込 方法 千歳市立図書館の窓口または電話にて
申 込 開始 1月20日(木)